**ル・ロックルから東京へ：ゼニスは、没入型の旅するエキシビション**

**「A STAR THROUGH TIME ‐ゼニス、悠久の時を超えて‐」新たな目的地へ。**

**ゼニスは、「Le Monde Étoilé」（**ル・モンド・エトワレ）**マニュファクチュール体験の3周年を記念して、11月19日から23日まで東京・青山にて、世界を旅するエキシビション「A Star Through Time ‐ゼニス、悠久の時を超えて‐」を開催します。**

ゼニスでは、独自のインタラクティブなマニュファクチュール体験を、世界中で行われている旅するエキシビション「A Star Through Time ‐ゼニス、悠久の時を超えて‐」へもたらしています。シンガポール、中国に続き、日本でも11月19日から23日まで、流行に敏感であり、東京で最も高級なショッピングエリアのひとつであるザ ジュエルズ オブ アオヤマで開催します。

2018年、ゼニスは時計メーカーとして初めてヌーシャテル観光局と提携し、スイスの時計製造の発祥の地を訪問し、スイスにおける真の時計製造について詳しく知りたいと願う人たちのために忘れられない体験を提供しています。ゼニスの創業者にインスピレーションを与えた星空にちなんで「*Le Monde Étoilé（ル・モンド・エトワレ）*」と名付けられたこのイベントで、ゼニスは先端の考えを持つセノグラファーと協力し、多感覚に訴える最先端のプレゼンテーションを駆使して、本格的な時計製造のマニュファクチュールの内部を見学できるユニークな360°の体験を提供します。

「A Star Through Time in Tokyo – ゼニス、悠久の時を超えて」は、5つの没入型空間で構成され、ゼニスのストーリーや、スイス時計製造の展望を大きく変える転換点となった数々の側面と業績を伝えます。お客様はゼニス マニュファクチュールの拠点であるル・ロックルの街を視覚的に体験することができます。ゼニスのブランド アンバサダーである俳優の竹内涼真氏のナレーションと共に、世界遺産に登録されているスイスの時計製造工場の発祥の地とされる町をバーチャルガイドでご案内します。

エキシビジョンのタイトルは、日本の伝統的な書道に独自の現代的なタッチを加える日本人書道アーティスト、**Maaya Wakasugi氏**が筆を揮っています。またイラストレーターのいとう瞳さんによるイラストで「ゼニス・ヒーローズ」の物語を表現し、歴史の流れを変える決定的な瞬間に、ゼニスの時計を身につけていることを選んだ偉大な先見者たちの物語を語っています。また、エキシビションには360°ムービーを使ったデジタル空間もあり、シャルル・ベルモがエル・プリメロのムーブメントを作るための工具や設計図を隠し、結果的にエル・プリメロの未来を救ったことで有名な、壁で囲まれた秘密の屋根裏部屋が再現されています。3Dで再現された屋根裏部屋では、探索し、写真を撮ることができます。

展示には全く新しいセグメントが追加され、**クロノマスター スポーツ**の起源やエル・プリメロの歴史を辿ります。過去50年間、「クロノマスター」シリーズにインスピレーションを与え続けているゼニスの最も重要な歴史的クロノグラフを思い出させます。エキシビション「A Star Through Time ‐ゼニス、悠久の時を超えて‐」では、最新のインタラクティブな展示だけでなく、ゼニスのブランドフレンドであり、メディアで活躍する**畠山愛理**さんがホストを務めるレディーストークショーや、週末に開催されるウォッチクリニック、WWDJAPAN編集長の**村上要**さんがホストを務めるパネルディスカッションなどの企画も用意されています。

ゼニスは今後、「LINE」に新たなコンテンツを発表していきます。日本のゼニスファンや時計愛好家の皆様、ぜひご期待ください。

**ゼニス: 最も高い、あなたの星をつかむために**

ゼニスの存在意義。それは人々を勇気づけ、あらゆる困難に立ち向かって、自らの夢を叶える原動力となることです。1865年の創立以来、ゼニスは現代的な意味で初のウォッチマニュファクチュールとなり、その作品は歴史的な英仏海峡の横断を成功させたルイ・ブレリオから成層圏からのフリーフォールという記録的偉業を成し遂げたフェリックス・バウムガートナーまで、大志を抱いて、不可能を可能とするために困難に挑み続けた偉人たちからの支持を得ています。ゼニスはまた、過去と現在の先見性と先駆性を備えた女性たちにもスポットライトを当て、こうした女性たちの功績を称えるとともに、女性たちが自分の経験を共有し、他の人たちにも夢を叶えてもらうよう刺激を与えるプラットフォーム「DREAMHERS」を作り出しました。

ゼニスは、すべてのゼニス ウォッチに自社開発および自社製造したムーブメントのみを搭載しています。1969年に世界初の自動巻クロノグラフキャリバー「エル・プリメロ」を発表して以来、ゼニスの複雑機構の精度をさらに高めることに成功し、最新の「クロノマスター」シリーズでは1/10秒の精度、「デファイ」コレクションでは1/100秒の精度で、計測することが可能となりました。1865年の創立以来、スイスの時計製造の未来をリードするゼニスは、夜空の星に思いを馳せ、悠久の時そのものに挑戦する人々とともに歩んで行きます。今こそ、最も高い、あなたの星をつかむ時ではないでしょうか。